

# 鶴翔青雲



—学校教育目標—

- ・青雲の大志を抱こう
- ・不屈の精魂を燃やそう
- ・磨かれた教養を身につけよう
- ・たくましい体をつくろう

学びの根本は相手を思う気持ち

校長 年代 香

11月に入り学校は研修の秋として、様々な分野の研修会・研究会が実施されました。授業の質を高める公開授業研究会には他校教員や教育委員会、PTA研修会や高校説明会には多くの保護者の方に参加いただくことができました。教員が資質・能力を向上させる研修会に参加する機会も多くありました。私も研究会で多くの先生方と学び合い、知見を得てきましたが、その学びと同じくらい得られたことが、子ども達の気持ちの良い挨拶が参加者の心を開き、やる気を高めてくれたことでした。

「特別の教科道徳」の「礼儀」には、小学校1・2学年で「気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。」中学校では「礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接すること。」と発達段階に応じて、児童生徒の道徳性を養うことが求められています。特に中学生には、挨拶の意義を主体的に理解し、適切な言葉や行動ができる自律した態度が求められています。

辞書には「学ぶ」は「まねぶ」と同語源で、勉強する。教えを受けたり見習ったりして、知識や技芸を身につける。などの意味が載っています。研究会の意義は、取組実践を公開し、参加者が良い実践を見て真似る、持ち帰ること、取組実践について参加者と協議し、より良い方策や指導法を検討すること、そして、発表者も参加者も協議から授業や指導法の改善を得て、自分の力量を高めることにあります。

「守・破・離」という日本の茶道や武道などの修行における段階を示した言葉があります。「守」は、師や流派の教えを見習い真似し、師の価値観を自分のものにしていくこと。「破」は、他に師や流派の教えについて考え、良いものを取り入れ工夫して、心と技を発展させること。「離」は、師からの教えを基本としながら、自分自身で学んだ内容をさらに発展させることです。まさに、研修の取り組みと同じです。守・破・離は師と弟子の関係のあり方ですが、そこには互いに相手を思う心があってこそ成り立つものです。

武道では、「礼に始まり礼に終わる」という、礼によって相手を尊重し敬意を示す挨拶の大切さを教えています。今回の研修で得たことは沢山ありましたが、挨拶も学び合いも全て相手を尊重、感謝し、相手を思いやる気持ちが一番大事なのだと改めて学ぶことができました。今後も教職員一丸となって互いに相手を思いやる気持ち、地域を愛する気持ちを育み、本校職員と生徒が挨拶の意味を理解し、自主的に気持ちの良い挨拶を交わし合う、明るく、楽しい学校づくりに取り組んで参ります。保護者・地域の方々も明るい挨拶を交わしながら、子ども達の健やかな成長を支えていただきますようよろしくお願いいたします。

## コロナ禍で休止していた PTA活動も、今年度から

徐々に再開しています。今回は研修部主催の「親子でネイル」を実施しました。市内でネイルサロンを経営している長山幸子氏を講師にお迎えし、爪の保護とネイルの方法を教えてくださいました。

参加者は爪の下処理を行った後、ベースコート、カラーリング、トップコートの順で一連の工程を体験しました。半乾きでさわってしまい、指が貼りついてしまうハプニングもありましたが、楽しみながら学ぶことができました。



### 学校閉庁日について

- ・学校閉庁日の期間中は、部活動など、生徒の登校を要することは行いません。
- ・緊急の場合は、釧路市役所及び教育委員会教育支援課へお電話ください。

○教育委員会教育支援課

65-6450

○釧路市役所代表電話

23-5151

12月			
1	金	三者面談・教育相談① パワーアップ週間(～12/7)	①14:40 ②17:00
2	土	数学検定	
3	日		
4	月	三者面談・教育相談②	①15:30 ②17:00
5	火	三者面談・教育相談③ タンチョウウー斉調査	①14:40 ②17:00
6	水	三者面談・教育相談④ スクールカウンセラー来校	①14:40 ②17:00
7	木	計算力コンテスト 避難訓練③、防災学習 部活動休止(ノーマディアデー)	①16:00 ② ×
8	金	標準学力調査(1,2年) ライフデザイン講座(3年)	①16:00 ②18:00
9	土		
10	日		
11	月		①16:00 ②18:00
12	火		①16:00 ②18:00
13	水	委員会活動日① ALT来校	①16:00 ②18:00
14	木		①16:00 ②18:00
15	金	校内研修⑨	①14:40 ②17:00
16	土		
17	日		
18	月	学期末清掃開始(～22日)	①16:00 ②18:00
19	火		①16:00 ②18:00
20	水		①16:00 ②18:00
21	木	職員会議	①14:40 ②17:00
22	金		①16:00 ②18:00
23	土		
24	日		
25	月	2学期終業式 計算力コンテスト表彰	①16:00 ②18:00
26	火	冬季休業開始(1/16まで) 冬休み学習会①	①12:00 ② ×
27	水	冬休み学習会②	①12:00 ② ×
28	木	冬休み学習会③	①12:00 ② ×
29	金	学校閉庁日(1/4まで)	
30	土	学校閉庁日	
31	日	学校閉庁日	

## 防災学習会開催します

日時：12月7日（木）14：25～15：10

場所：阿寒中学校体育館

講師：北海道教育大学釧路校 教授 境 智洋氏

内容：地震のメカニズムと備えについて

備えは重要です。保護者、地域の皆様のご参加お待ちしております。申し込みは66-3351 教頭まで。

## 後期生徒総会

11月2日に後期生徒総会が行われました。前期の活動反省が紙面で確認され、後期の計画についての質疑・応答が行われました。一人一台端末が導入されてからは、議案書のペーパーレス化も進んでいます。



コロナ禍の制限もなくなり、活動の幅も広がっています。みんなで知恵を出し合い協力し、より良い学校をつくりあげてほしいと思います。

## 高校説明会開催

11月6・7日の2日間、管内10校の進路担当者をお招きして高校説明会を開催しました。各校から学校で学べる内容や卒業後の進路、特色や魅力について説明していただきました。普通科単位制や総合学科など進路選択の幅も広がっています。



この説明会をきっかけに自分の進路についてじっくり考え、学習時間の増加や家庭学習の内容をより充実させていくことを期待しています。

作付け2年目。今年は鹿対策の柵を設置した効果もあり、無事収穫することができました。茎は二才に、実は給餌に使用します。収穫量向上が今後の課題です。

## デントコーン収穫



## 人権教育出前講座



釧路人権擁護委員協議会から講師をお招きし、人権教育出前講座を実施し、教職員と生徒が受講しました。本校では初の試みでしたが、公民の教科書にも記載されている重要な事柄を、日常生活と関連させながら丁寧に解説していただきました。

講師の伊藤まり氏は、人権を守るために大切なことを4つに絞り教えてくださいました。

1. かけがいのない命を大切にすること。
2. 思いやりの気持ちを持ち生活すること。
3. 自分ごととして考えてみること。
4. 傍観者にならないこと。

講座後の感想には「誰に対しても思いやりの気持ちをもって接したい」「相手の立場や気持ちを考えて行



動したい」「傍観者にならず、相手も自分も大切にしていきたい」と今後に向けての抱負が綴られていました。優しい気持ちになれた1時間でした。

## 浴衣着付け体験

釧路「はまなす会」の皆さんを講師にお招きし、2年生の家庭科授業で浴衣の着付けを学びました。帯の締め方を中心に丁寧に指導していただき、体験を通して日本文化を深めることができました。

浴衣を着る機会は限られますが、伝統文化として継承していきたいものです。



第51回中学生作文コンクール（主催：HBC北海道放送） 優秀賞：松本 七虹さん(3年)

令和5年度阿寒地区小中学生作品展（書写の部）

優秀賞：菊池 亜寿美さん(1年)

若林 陽菜乃さん(2年)

橋本 花凜さん(3年)